

令和 7 年度 第 1 回 文化財保護委員会会議録

■日時:令和7年6月18日(水)午後7時から午後8時30分まで

■場所:宮代町郷土資料館 2 階会議室兼資料取扱室

■出席者:新井浩文委員、長谷川清一委員、青木秀雄委員、井上海委員、荒木謙勝委員、
鈴木晶委員
島村圭一教育長、飯山保孝室長、河井伸一主査、横内美穂主査、中村啓子主任

■欠席者:中村誠二委員、山崎健司主査

■傍聴者:0名

会議次第

- 1 開 会
- 2 委嘱状の交付
- 3 挨拶
- 4 委員長、副委員長の選出
- 5 議 題
 - (1) 令和6年度事業報告について
 - (2) 令和7年度事業計画について
 - (3) 文化財の指定候補について
 - (4) 文化財案内板の設置場所の検討について
 - (5) その他

【会議記録】

<1.開会あいさつ>

<2.委嘱状の交付>

<井上海委員に対する委嘱状の交付>

<3.挨拶>

<各委員の自己紹介>

<職員の紹介>

横内主査 それでは、委員長が教育長になられたことから改めて委員長、副委員長の選出と

なります。宮代町文化財保護委員会規則第6条の規定に基づき、本委員会に委員長及び副委員長を置くことと規定されており、選出に際しましては、同条第2項の規定により、委員の互選によるとされております。互選に際しまして、どなたかご意見はございませんでしょうか。

<新井委員を推薦する声あり>

ただ今、委員長に新井委員を、との意見がございました。ご賛同いただける方は拍手をお願いいたします。

<拍手多数>

副委員長の中村委員は本日お休みですが、今期引き続きお願いできればと考えております。よろしいでしょうか。

<拍手多数>

それでは委員長に新井委員、副委員長に中村委員をお願いするということで進めさせていただきます。

<委員長挨拶>

ありがとうございました。

<追加の配付資料の確認>

それでは宮代町文化財保護委員会規則第9条により新新井委員長に会議の進行をお願いしたいと思います。なお、本日の会議は宮代町文化財保護委員会規則第9条第2項の規定により、過半数の出席がありますので、成立となります。それでは新井委員長よりお願いいたします。

新井委員長 それでは、次第に基づき進めてまいります。
「(1)令和6年度事業報告」について、事務局より説明をお願いします。

事務局 <令和6年度事業報告について、資料に基づいて説明>

新井委員長 ありがとうございました。何かご意見、ご質問はありますでしょうか。
長谷川委員 文化財保護事業の中の調査で 建造物の調査とあるのは 3 月 9 日の文化財保

護委員会による宝生院釈迦堂の現地調査のことですか？

横内主査 はい、そうです。今後も継続して行っていきたいと考えています。

長谷川委員 埋蔵文化財発掘調査事業の「試掘調査 5 件」の結果はどうだったのでしょうか。

河井主査 遺構等は発見できず、遺物等も出てきていません。

長谷川委員 須賀小学校近くの国納丸屋遺跡に関連するものはあったのでしょうか。

河井主査 ありませんでした。

新井委員長 五社神社の件で、「立ち木を切った」というのはどのような理由でしょうか。

横内主査 倒れると危ないという理由で 4、5 年前に土地の所有者の方が伐採したため、日当たりがよくなり、東風が強く当たるようになり、駐車場建設の話もあったが、そのままの状況になっています。

新井委員長 環境が変わると建物に影響が出る、というのはよくある話ですね。いずれにしても県指定文化財なので、県とよく話をしてほしいです。

横内主査 県からもできるだけ早く何とかしたほうがいいと言われています。地元で大工さんに修理を依頼しているがなかなか来てもらえないと伺っています。振動によるものなのか空気が一部破損がみられ、火災報知システムもあまり良い状態ではなく、空気を這わせるのではなく、感知器を連動させる方法も視野に入れています。その方法をとっているのが飯能市の国重要文化財の阿弥陀堂です。火災通報があったときに各総代さんと消防に直接通報がいくシステムが導入されており、五社神社もこのシステムを参考に变えていく必要が早急にあるため、総代と話を進めています。

長谷川委員 文化財保護事業の中の収集整理で行政文書の収集がありますが、その後の整理状況はどうなっていますか。

横内主査 収集してきた文書をフォルダー単位の項目を一覧表にして、収納する箱にリストを貼って、内容がわかる状態にしています。今、選別をするよりは、もう少し時間が経過してから行ったほうが良いと判断しており、原課から希望があれば閲覧ができる体制にしています。

青木委員 写真資料はどれくらいありますか。

横内主査 デジタルカメラで撮影したデータについては資料館専用のハードディスクに入れています。古い写真の複写については、去年はありませんでした。

青木委員 近年、写真が結構、捨てられているようですが、近所の人から古い写真があると声がかかることがあり、いい写真があります。今後は声がけをして収集したほうがいいと思います。

新井委員長 他に何かございますか。なければ「(2)令和7年度事業計画」について、事務局から説明をお願いします。

事務局 <令和 7 年度事業計画について、資料に基づいて説明>

新井委員長 ありがとうございます。何かご意見等がありますか。

荒木委員 講座・体験学習の中で「ひとりがたり 村の寶」はどのようなものですか。

横内主査 北原久仁香さんというひとりがたりを専門になさっている方が上演されます。百間中学校の美術部に協力してもらって 紙芝居を作り、その公開を別に行おうと考えていますが、北原さんのご希望で紙芝居もぜひやりましょう、と言われていきます。ひとりがたりと紙芝居をやる場合は長いメニューになると思います。

長谷川委員 講座・体験学習で昨年と比べると土器づくり教室がなくなっていますが、その理由は何ですか。

横内主査 土器焼きは「野焼き行為」がある、ということで見直しました。今まで長く、近隣のぶどう農家に煙が行っても快く受け入れてもらっていたが、周辺の家屋が増えてきたこともあり、あまりよくないだろう、と考えました。今後は、例えば火を使わないでできる土器の粘土の使用や陶芸窯などを借りて行うことなどに変更していったほうがよいだろう、と職員の総意で決定し、今後は見直しを図りながら、改めて復活していければ、と考えています。

長谷川委員 確かに土器づくりは煙が流れてほしくない方向に行ってしまうことがありました。どこの自治体も懸念することです。私も協力しますので、新しい方法を検討していったほしいと思います。

島村教育長 学校に陶芸窯はないのでしょうか。

河井主査 須賀小にあると聞いたことがあります。

横内主査 学校と相談していきたいと思います。

鈴木委員 今年の12月に宝生院の調査を行うということでしたが、昨年の調査の時に建物で柱と柱間のサイズを計らせてもらったが、何間というような規則性が見られず、まとめるのに苦慮しているので、再度ご協力をいただきたいと思います。

青木委員 なかなか時間が十分に取れなかった部分があるので、もう一度じっくり調査したほうがよいと思います。

横内主査 そのようなご意見があればぜひ交渉させていただきたいと思います。新井委員長のご予定により12月14日(日)に次回文化財保護委員会をお願いしたいと思います。13時集合で現地に行くということで予定を組ませていただきます。

青木委員 昨年の成果と課題の整理をしていただいて、調査がスムーズに進むようにしていただきたいと思います。

横内主査 各委員において成果をまとめて、課題を挙げておいていただき、実際の調査の時に、確認できるようにまとめていただければ大変ありがたいです。

青木委員 青林寺にあると思いますが、上棟された文化年間の柱の一部が残っています。それを確認しておいていただきたいと思います。

新井委員長 燻蒸剤の変更の件なのですが、選択の余地はないのですがヴァイケーンにした理由は？

- 横内主査 前回までのエキヒュームと同じ工程で同じ程度の燻蒸成果を得られるものとして考えました。まだ、民具等が入ってくることがあるので、受け入れがある以上、強い薬剤できちんとやっていかないと長期保存は難しいと考え、選びました。ヴァイケーンは一度施工したことがあります。
- 新井委員長 ヴァイケーンは使用するところが多いですが、解毒剤がないので注意して願います。
- 事務局 <文化財指定候補について資料に沿って説明>
- 新井委員長 ありがとうございます。何かご意見等がありますでしょうか。
今年度はここですぐ決めるというものではないですね。
- 横内主査 ないです。以前の協議の中で、水害関係資料(42番)について、皆さんに細かく見ていただいていないことと、寄贈者の額は明るい時でない文字が読めないの、しっかり実地調査してから指定に向けてお話していただく必要があるかと思えます。今年度は無理としても、来期には挙げていただければと考えています。
- 新井委員長 百間村水害誌は報告されていますか。
- 横内主査 図書館のホームページのデジタル郷土資料でみていただくことができます。
- 青木委員 額の状態は文字が読みづらく、一度一通り赤外線カメラ等で調べたほうがいいかと思えます。当時、船を 3 艘、村民の寄付、1艘は村の費用で作ったということですが、船のいわれについて額に書かれているので、確認の意味でも読み取っておいたほうがいいかと思えます。
- 島村教育長 先日の旧進修館の特別公開でみせてもらいましたが、相当、字が読めなくなっていますね。昭和40年代はきれいに読めていました。
- 新井委員長 今後また、追加されると思いますので、その都度検討をしていきたいと思えます。
- 事務局 <文化財案内板の設置場所の検討について資料に沿って説明>
- 荒木委員 資料館内解説板の中に東武鉄道煉瓦橋台とありますが、笠原沼落堀でなく、姫宮落堀ではないですか。
- 横内主査 ありがとうございます。修正します。
- 新井委員長 設置費用はどれくらいかかるのですか。
- 横内主査 まちづくり基金という、町にいただいている寄付で設置しています。
- 新井委員長 制限は？
- 横内主査 だいたい年に一基で 30 万円くらいです。おとしから、物価の上昇で予算を超える状態になってきています。新規だと 1 基、板面の張り替えだと 2 基できるかもしれないが、県から移管されたふるさと歩道の板面張替えも今のところ、必要無いようなので、新規のほうが効果があると考えています。

新井委員長 解説板の内容が更新する必要があるものはないでしょうか。

横内主査 西光院のように平成 26 年度特別展で新しい成果も出てきているので、張り替えてもいいのかなと思っています。

青木委員 それは検討したほうがいいですね

新井委員長 他に無いようでしたら、「(5)その他」として事務局からお願いします。

横内主査 先日の旧進修館の特別公開について埼玉新聞に掲載され、本日、企画展についても取材を受けているので近日中に掲載されると思われます。

新井委員長 民具資料の廃棄が昨今、全国的に問題になっていますが、宮代町は活用しています、と言っていったほうがいいですね。

新井委員長 他にありますか

飯山室長 追加で資料をお配りさせていただきます。令和7年6月議会一般質問で塚村議員から「文化財の活用促進を」というのが質問の内容です。当町には国・県・町(指定・登録・選定)合せて 39 件の文化財があります。積極的に文化財を保存して活用するための施策が必要と考えます。①当町の文化財に対する考え方、②現在の未指定文化財の点数は③文化庁で実施している、文化財保存活用地域計画を作成し文化財の活用に取り組む考えは？と質問されました。

新井委員長 議会質問があったということは重要なことです。文化財について関心を持って下さってありがたいですね。

島村教育長 別の議員さんから、直接、文化財の話ではないが、笠原小や和戸教会を活用し、文化振興を図ったらいいのではないかという話もありました。

新井委員長 国が進めている文化財保存活用地域計画は、そもそもストーリー性があり、古代から現代まで通して文化財を通して周知していく目的があるので、プラスにとらえればいい話で、素材は宮代町には揃っていると思います。今後、委員会の中で考えていけたらいいと思います。

新井委員長 (持参したシンポジウムに関する資料について説明)

長谷川委員 (持参した「和戸3丁目散歩マップ」について説明、他の委員から感想あり)

新井委員長 他にありませんか。

以上で、すべての議事が終了いたしました。これにて、議長の任を解かせていただきます。ご協力ありがとうございました。

事務局 宝生院、遍照院の調査結果をご提出ください。また、こういう調査をしたいという課題もまとめていただけたらありがたいと思います。

【会議終了】

